

ゼロカーボンシティ

を宣言しました



「ゼロカーボンシティ」とは、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることを旨と公表した自治体のことです。今年2月に、狭山市・所沢市・飯能市・入間市・日高市の5市で構成される埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン)で、「ゼロカーボンシティ共同宣言」を表明しました。

狭山市は4市と共同し、将来にわたって健康で安心して暮らすことができる環境を次世代へ引き継いでいくための対策に取り組んでいきます。

ゼロカーボンって何？

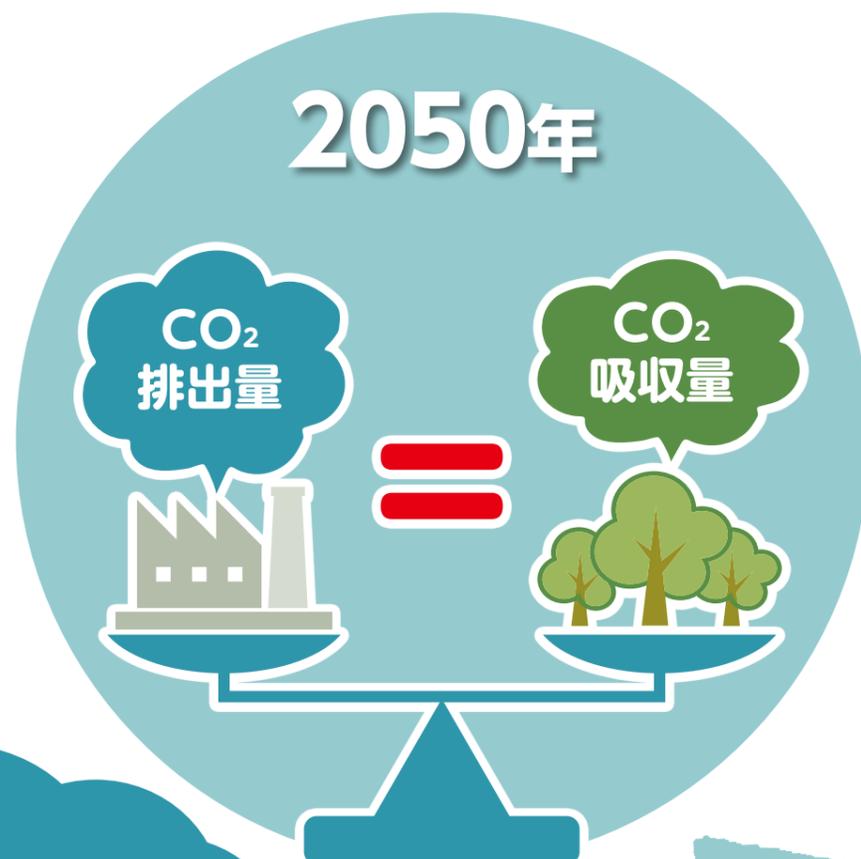
日常生活や事業活動により排出される温室効果ガスを減らし、森林による吸収分などと相殺して実質的な排出量をゼロにすることで、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを、2020年10月に国が宣言しました。



ゼロカーボンシティの実現へ

地球温暖化は、二酸化炭素などの温室効果ガスの増加が原因だといわれています。私たちの生活の中で電気を使ったり、自動車を運転したりすると二酸化炭素が排出されます。大気中の二酸化炭素は、植物の光合成などにより吸収されますが、現状は排出された二酸化炭素が、吸収される量を上回っています。

「2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする」、ゼロカーボンシティの実現は、温暖化の進行を抑えるために有効です。



地球温暖化が進むと...

- 海水面の上昇
- 生態系の破壊の恐れ
- 大雨や干ばつなどの自然災害の発生

今年度実施する市の事業

- 道路照明灯をLED化します
- 公用車に新型電気自動車「Honda e」を導入します
- 狭山市クリーンエネルギー推進補助制度を開始しています



環境基本計画、地球温暖化対策実行計画を策定中

現在、市では環境保全のための取り組みや数値目標などを盛り込んだ「環境基本計画」と「地球温暖化対策実行計画」を策定しています。2050年を見据えて、皆さんと一緒に取り組んでいくべきことを市公式ホームページなどでお知らせしていきます。

問合せ 環境課へ内線3672



SDGsの関連アイコンを特集ページに標記しています